

くにたち冒険遊び場 ~つくる・あそぶ・つながる~ 「こどもあおぞら市」@城山公園

毎週土曜日、プラムジャムが駄菓子屋さんに変身するのをご存知ですか？子どもたちにとっての駄菓子や「くにちゃん」は、同世代の友達だけでなく、地域の大人とつながる特別な居場所です。国立市では、このような、子どもに関わる様々な活動をする団体が続々と誕生しています。

「こどもあおぞら市」は、そんな団体が手をつないで企画した「まちの仕組みを体験」するイベントです。子どもたちは城山公園に登場する仮のまちで、販売や取材、清掃などの仕事をして仮想通貨を手に入れ、それを使ってゲームや買い物することができます。大人にとっては、地域の活動や支援団体に会える場となります。遊びから学び、新しいつながりがうまれる「こどもあおぞら市」で明るい未来に触れてみませんか？

日程 5月22日(日)
1回目 10:00~12:00 (昼休み)
2回目 13:00~15:00
会場 城山公園~城山さとのいえ~古民家
※雨天の場合は29日に延期



主催：くにたち冒険遊び場 参加団体：NPO法人くにたち冒険遊び場の会、駄菓子や「くにちゃん」、森のようちえん・谷保のそらっこ、学ぼう!遊ぼう!風の子プロジェクト、はたけんぼ放課後クラブニコニコ、畑の家、コトナハウス、せかいのおとなりさん、おへそキッチン、Chika-ba[ちかば]ほか。(順不同)
写真：「くにたちめぐり」サイトより。
撮影 ながむらゆうこ

イベント情報

第29回 くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート
ベートーヴェン生誕250年(2020)プロジェクトVol.5
『小菅 優の“ベートーヴェン詣”』

日時 6月12日(日)14:00開演(13:30開場)
会場 一橋大学兼松講堂
前売券 (当日は各500円増し) *消費税込
S席 4,000円(指定・親子セット限定20席)
保護者同伴の小中高生は学生券で指定席可
A席 3,000円(自由席)、学生券1,500円(自由席)

チケット販売
一橋大学西生協/白十字南口店/「レストランテ文流」国立店/くにたち市民芸術小ホール
東京文化会館チケットサービス(電話申込み可)
☎03-5685-0650

問合せ・予約 NPOおんがくの共同作業場 ☎042-522-3943 (平日10:00~16:00)

主催 ボランティアチーム如水コンサート企画
「如水コンサート企画」で検索



©Marco Borggreve

演劇企画くすのき

役者・高塩景子ワークショップ

表現遊びと表現で、いろいろなところをほぐしましょう!

日時 4月16日(土)、5月28日(土)、6月25日(土)
全3回 10:00~16:00

会場 ニッポー設備 ショールーム
参加費 10,000円(各回お弁当付き 限定10人)
申込み くすのきHP <http://kusunoki.chu.jp/>
問合せ・予約 ☎090-6048-5502(高塩)
☎090-6541-5678(武田)

あなたの「まち活」
応援します!



くにたち プラムジャム通信

Kunitachi
PLUM JAM-NEWS

- ▶ P1-2 Cover story KF(くにたち富士見台人間環境キーステーション)
- ▶ P2 ごぜん塾 この春、ごぜん塾で始めませんか?
- ▶ P3 くにたち地域コラボ情報 クラウドファンディング入門講座を開催しました!
- ▶ P3 気になる、あのコト! 国立市のふるさと納税『くにたち未来寄附』とは?
- ▶ P4 ふじみなヒト×コト「こどもあおぞら市」@城山公園
- ▶ P4 イベント情報

発行 ▶ くにたち地域コラボ

Cover story

地域のひとと共に働き、成長する。
学生たちの「生きた学びの場」

KF(くにたち富士見台人間環境キーステーション)



右から KF理事長の内藤哲文さん(谷保駅北口商店会長)、伊藤さん、逸見さんほか 市民スタッフ、商店主の皆さん

国立市富士見台第一団地一階のむっさ21商店街。空き店舗が目立つようになった2001年、この地域に新たな人のつながりと活気を生みだそうと、一橋大学などの学生と、地元の商店主・市民・行政が一体となり、「くにたち富士見台人間環境キーステーション(通称KF)」がつけられた。3つの空き店舗を活かし、様々な事業が行われてきた。現在も約80名の学生がコミュニティカフェ「こたの」、手作り&リサイクル雑貨店「ゆーから」、「とれたの」、「KFまちかどホール」、界隈の3つの商店街と連携する「やほレンジャーとフリーペーパーやっほー」の5チームに分かれ活動を続けている。

そのひとつ「とれたの」は、地元のとれたて野菜と特産品を扱う、学生が経営する八百屋さん。学生リーダーの伊藤大輝さんは、「物を買う

だけでなくスタッフとの会話を含め、立ち寄ることが楽しみなお店にしたい」と話す。農家さんの魅力をお客さんに伝えられるよう、授業の前に野菜の朝集荷に出向くなど積極的だ。地域の方とふれあう中で活動にはまったという伊藤さん。「お店を手伝う市民ボランティアさんからの運営への指摘は参考になりますし、話すことで仲良くなれます。『自分の子供に勉強を教えてほしい』なんて声も嬉しいですね」。馴染みの商店で「焼き鳥一本おまけね!」といった会話も楽しい。一方で大変なのは、立場の違う大勢のひとと物ごとを決めていくこと。「商店主、学生、市民が議論する定例会や理事会で、意見をしっかりと言い合い、ちゃんとぶつかる」。そして組織としてひとつの答えを導き出すことが大切」と頼もしい。

また、「KFまちかどホール」事業では「教室」

2面へ続く▶▶▶



プラムジャムは、国立市の中間支援組織「くにたち地域コラボ」が運営および拠点とするコミュニティスペースです。国立市の花である梅(プラム)、ジャムセッション(即興演奏)のジャムが由来。利用者同士がこの場で出会い、コラボレーションし、新しい活動や展開へとつながることをめざしています。打ち合せや会議、教室、仕事場など、いろんな人の知が触れ合うことでますます楽しい拠点到。どうぞお気軽にお越しください。

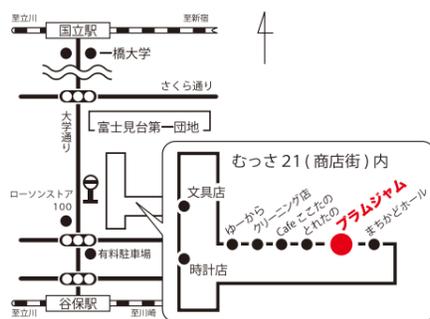


利用料金
1時間 100円(年会費別途・下記)

利用時間
13:00~17:00(月・火・木・金)

貸切利用
10:00~12:00(月~土) 10:00~20:00(日)
17:00~20:00(月~土)

2015年度の新規会員
(12月~2016年2月入会)
年会費:正会員2,500円 利用会員500円



国立市富士見台第一団地1号棟102号
JR南武線 谷保駅より徒歩5分
JR中央線 国立駅よりバス「第一団地」下車

利用会員
ソフィア音楽教室
社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会
(株)千惣 咲菜 国立店

▼子どもたちに人気のやほレンジャー





1.小学校での蜜ろうキャンドルづくり出張講座。
2.KFまちかどホールでのイベント「あれっこニコニコ」3.カフェこたの。店名の由来は「ここに来るとたのしい」4.とれたの5.ゆーから

や「ゼミ」形式の生涯学習講座を学生が企画。まちかどチームリーダーで国立育ちの逸見悠人さんは、この境界がシャッター街だった記憶があり、当時からの変化に驚きKFに参加した。外部との調整が得意な面を活かし、小学校で国立の養蜂をテーマに自然教育講座を4回出張開催した。「自分たちがやりたいことと、市民の方が共感することの接点を考えるのが楽しい」とやりがいを語る。最近では街なかの市民イベントのチラシに目がいくように。「自分の街でよりよく暮らすためアクティブに行動する人たちが、

この街にはたくさんいる！」。そんな人たちがまちへのリスペクトが湧いてきたという。「KFの魅力は、やりたいことを思い切りトライできること。それは卒業した先輩方が地域との信頼関係や運営の土台を築き、色々な大人の協力もあってこそ」と2人は感謝する。KFは、学生にとって“生きた学びの現場”。世代や職種を超えた様々な人と関わり、共に働く。今まで見えてこなかった人の思いや社会の仕組みにまで視野が広がり、大きく成長できる場だ。

クラウドファンディング入門講座を開催しました！

くにたち地域コラボ 2015年度研修事業 事後レポート

去る1月31日、KFまちかどホールで国立市役所とくにたち地域コラボ共催による「クラウドファンディング入門講座」を開催しました。講師としてお招きしたFAAVO東京多摩中央の藤原祥乃さんからは、クラウドファンディングの概要や国内外のサービスをご紹介いただき、事例発表として、国立市内で実際に活動資金の調達に成功した2組（「旧高田邸プロジェクト」の加藤健介さん、「Alumondeあるもんで国立」の吉澤裕紀さん）が、それぞれが利用したサービスやそれを選んだ経緯、呼びかけ時の注意点や工夫した点など、貴重な体験を話してくださいました。



「FAAVO東京多摩中央」の藤原さんから概要説明

当日は40名以上の参加者があり、市民の関心の高さを実感しました。寄付を募ると同時に活動を広く知ってもらう方法—クラウドファンディング。くにたち地域コラボでは今後も情報発信や研修を通じて注目してまいります。ご要望などあれば、どうぞお気軽にお問い合わせください。

Cover story



NPO法人くにたち富士見台 人間環境キーステーション (KF)

〒186-0003
東京都国立市富士見台 1-7-1 富士見台団地 1号棟 1階
TEL/FAX 042-573-3444
URL <http://www.human-environment.com/>

関連イベント

とれたてマルシェ ～くにたち野菜と地域グルメ～
物産と地場野菜を扱ったマルシェを開催。子どもから大人まで楽しむことができる様々なステージ企画も予定。食の魅力と楽しいステージで、ぜひ楽しい時間を。
日時：6月25日(土) 開催 10:30～15:00
場所：東京都国立市富士見台 1-7-1 富士見台団地第一団 地前たまご広場

1 旧高田邸プロジェクトの加藤健介氏による事例紹介。2・3 グループに分かれて実践ワークショップ。



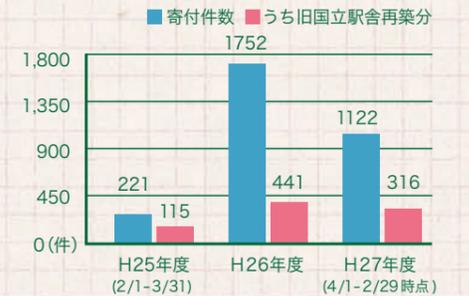
気になる、あのコ!

国立市のふるさと納税『くにたち未来寄附』とは?

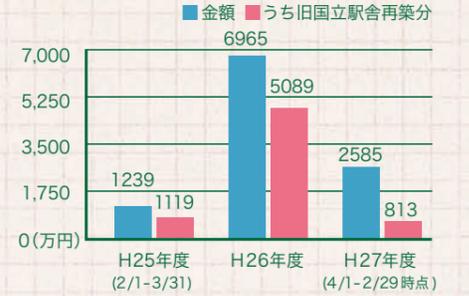
自分の生まれ故郷に限らず、どの自治体にも寄附ができる「ふるさと納税」。国立市では、平成26年2月よりふるさと納税として『くにたち未来寄附』を開始しました。『くにたち未来寄附』では、① 税控除、② 寄附金の使い道選択、③ 特典品贈呈の3つのメリットがあります。① 税控除は、自己負担額2千円を除いた全額が住民税・所得税の控除の対象となります(※控除額は上限あり)。② 寄附金の使い道選択は、全7項目の中から好きな使い道を指定できます。③ 特典品贈呈は、1万円以上の寄附で全18種類の特典品の中から好きな品を選べます。制度開始後、多くの方々よりご支援を頂き、累計1億円以上の寄附

を頂きました。特に、寄附金の使い道の1つである「旧国立駅舎再築のために」は、目標額1億円のうち約7,950万円(平成28年2月末現在)が集まっており注目度が高まっています。

寄附件数の推移



寄附金額の推移



問合せ：国立市 政策経営課

この春、ごぜん塾で始めませんか?

気分を変えたい春。『ごぜん塾』で新しい体験を。今号も講師のお二人をご紹介します。

藤井麻由美 (ママエステアシスト協会) 「ハンドエステ体験」

2005年、都立府中療育センターにおいてコミュニケーションを目的とした「ハンドエステ」リハビリプログラム作りに携わる。現在、国立市の施設「あすなろ」をはじめ、子ども家庭支援センター、NPO等でリハビリ・講座を実施中。専門および専門外に関わらず、さまざまなイベントに参加する、4人の母。「ゆっくりお話ししながら手をマッサージしましょう!心もほっこり、脳細胞の活性化にも!」

クリストファー・ロビン 「クリスの実践英語 Practical English」

カナダ出身。日本に住んで20年以上、永住権を取得。奥さんは日本人、二人の息子のパパ。日本語学院を卒業し、日本語能力検定1級。現在、読売文化センター、神田外語学院、タイム・ライフ・ジャパンなどで英会話講師を務める。「『自信がなくて話せない』と困っている方、ネイティブの発音を聞きながら、基本的な文法に基づいた、実用的な英会話を初めてみませんか?」



10:00～12:00
*一部変更有
場所：プラムジャム

月 写真を撮ってみよう!
春の風景を撮りに行こう
4/18(月)、5/16(月)
各回1,000円
講師：富澤享(写真家)



木 ハンドエステ体験
4/7、4/28(木)
15分/500円、特別エステ1,000円
講師：藤井麻由美(ママエステアシスト協会)

火 キホンのレッスン NEW
新シーズンスタート
4/5～隔週火曜 全8回
8回分8,000円 体験要相談
講師：山内唯志(まちかどレッスン会)



金 クリスのPractical English
初級クラス 9:30～10:30
毎週金曜 月4,800円 *4回分
講師：クリストファー・ロビン(カナダ人英会話講師)

水 PC、スマホ、タブレット
お困りごと相談
毎月2・4水曜 *無料
講師：隈井裕之(国立せいさく所)



土 Saturday Night Music Club
「ごぜん塾」から生まれた土曜の夜の音楽イベント。洋楽好きの方はぜひ!
4/23、5/28、6/25(土) *事前要確認
18時～20時 1,000円・ソフトドリンク付
案内人：マーサ氏